

令和5年度

学生によるオレンジリボン運動

東洋大学鈴木ゼミ 実施報告書



実施主体 東洋大学ライフデザイン学部鈴木崇之ゼミナール

実施内容 児童虐待防止啓発リーフレット等の配布

①事前に取り組んだ内容

東洋大学ライフデザイン学部生活支援学科子ども支援学専攻の鈴木崇之ゼミナールは保育士、幼稚園教諭、社会福祉士の資格取得を希望する学生が集まっている。ゼミ生はそれぞれの資格取得状況に合わせて、児童福祉施設などで実習を行い、児童虐待の現状を理解した上でオレンジリボン運動に臨んでいた。また、オレンジリボン運動実施直前には過去のゼミ生が行った運動の状況を映像資料で学び、オレンジリボン運動に関する講義を担当教員から受けるなどの事前準備を行った。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

赤羽スズラン通りにて、東京都北区教育委員会事務局子ども未来部に準備いただいた児童虐待防止啓発リーフレット等の配布を行った。

③オレンジリボン運動を終えて…

参加した学生からは「エコバッグを受け取る際に児童虐待防止キャンペーンにも関心を持ってくださる方が多く、活動そのものに意義を感じることができた」「子ども家庭支援センターや児童相談所の職員と共にこのようなソーシャルアクションの活動ができて良かった」などの感想が寄せられ、児童福祉に関する理解や関心を深める機会となった。

写真



【東洋大学】 <https://www.toyo.ac.jp>